

博物館がリニューアルオープン  
書聖 弦巻松蔭展

豊栄市博物館常設展示開館記念  
演題「松蔭先生を偲んで」  
講師 奎星会会長 稲村 雲河



7月2日(木)、展示内容を新たに博物館の開館式が華やかに挙行されました。今後、常設展示として豊栄市出身の書家、故・弦巻松蔭先生の作品や文房具、郷土玩具のコレクションが展示されます。なお、8月31日(月)まで、「第1回松蔭賞書道展」が開催されています。



七月二十六日(日)、第十三回市民音楽祭(ロック部門)が、水の公園福島潟「ビュー広場」で行われました。参加した八組のバンドは、開放感があるステージで、ロックやポサノバなどを熱演し、暑さを吹き飛ばしていました。



七月二十六日(日)、市体育協会の主催による第四回福島潟駅伝競走大会が、福島潟の正面堤防を舞台に行われました。暑い日差しが照りつける中、参加した六十チームが、一人三km、合計十五kmをタスキリレーし、約七百人が力走する選手に声援を送っていました。

第十三回市民音楽祭開催

第四回福島潟駅伝競走大会

**オオヒシクイ発表会**



7月19日(日)、水の駅「ビュー福島潟」でオオヒシクイの保護活動などを展開している市民団体が「オオヒシクイ発表会」を開催しました。クイズやスライドを使った調査報告が行われ、約200人の参加者は熱心に耳を傾けていました。この日、結隊式が行われた「雁ばり隊も福島潟を知りたいと意気込んでいました。」



**自然学習園全面オープン**

7月20日(祝)、水の公園福島潟で自然学習園が完成し開園式が行われました。参加した約150人は、観察実験池の通水式の後、参加者全員でオニバスなどの植栽やフナ、ドジョウなどの魚を放流しました。



**廃油で石けんづくり**

7月18日(土)、中央公民館で豊栄市連合婦人会が、リサイクル運動の一環として「廃油で石けんづくり」講習会を実施しました。参加した30人は、約1時間かけた成果品を手にしてニコリ。



**消防救助技術大会**  
七月九日(木)、第十五回新潟県消防救助技術大会が新潟市消防訓練場で開催され、県内三十三の消防本部、約四〇〇人が人命救助の技術訓練の成果を競いました。

**青年海外協力隊員としてブータンへ**  
七月七日(火)、波瀾多恵子さん(二十二歳 早通南四)が、青年海外協力隊員としてブータンへ派遣されるのに先立ち、小川市長を表敬訪問しました。波瀾さんは現地の高等学校で二年間、体育指導を行います。



**豊高生がクリーン作戦**  
七月十日(金)、豊栄高校の生徒の皆さんが豊栄駅から校舎までの通学路でクリーン作戦を展開しました。これはまちをきれいにと昨年からの毎月実施しているもので地域住民の方々から喜ばれています。